

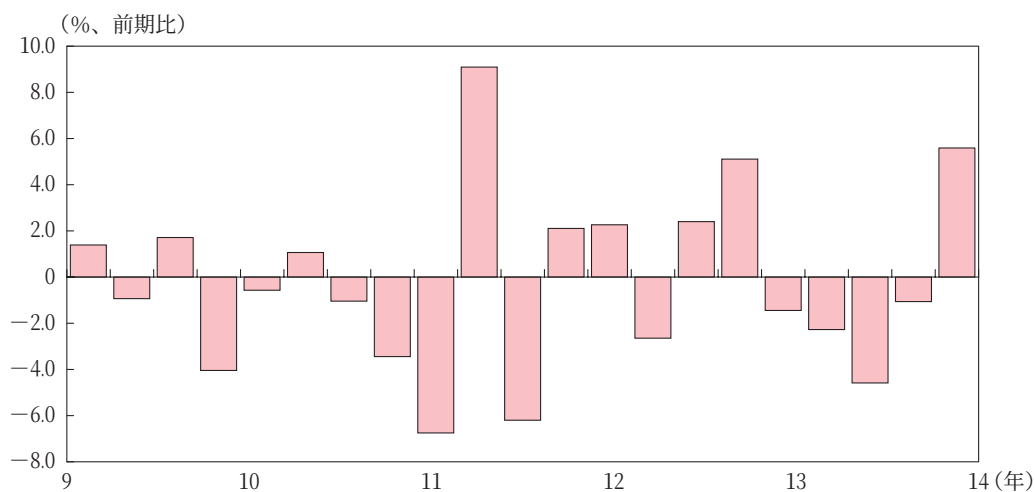
マクロ経済指標



日本経済・金融市場

法人企業動向調査：2002年3月調査

○2002年1－3月期の設備投資（全産業・実績見込み・季節調整値）は前期比+5.6%と5四半期ぶりのプラス。

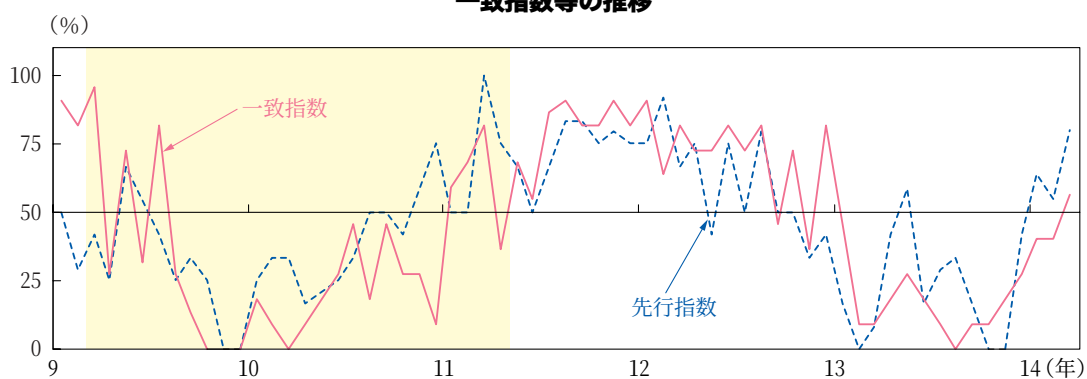


(出所) 内閣府 4月24日発表

景気動向指数

○3月の先行指数は3か月連続で50%を上回り、一致指数は15か月ぶりに50%を上回った(速報値ベース)。

一致指数等の推移



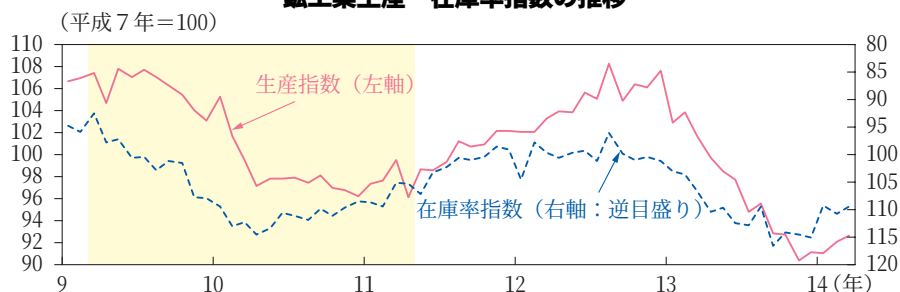
(注) シャドーは景気後退期を表す。

(出所) 内閣府 5月9日発表

生 産

○鉱工業生産指数（季節調整値）（確報）…… 3月は前月比+0.8% 在庫率指数…… 3月は前月比-1.7%
（後掲トピックス「平成14年3月分鉱工業生産等について」参照）

鉱工業生産・在庫率指数の推移

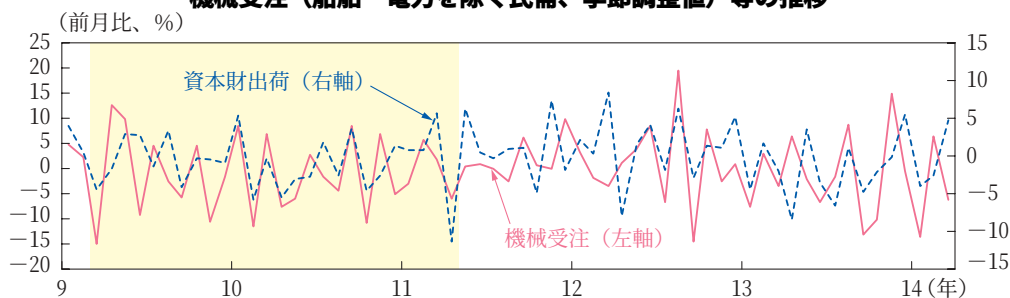


（注）シャドーは景気後退期を表す。（出所）経済産業省5月17日発表

設 備 投 資

○機械受注（船舶・電力を除く民需、季節調整値）…… 3月は前月比-6.2%
資本財出荷（輸送機器を除く、季節調整値）（確報）…… 3月は前月比+5.3%

機械受注（船舶・電力を除く民需、季節調整値）等の推移

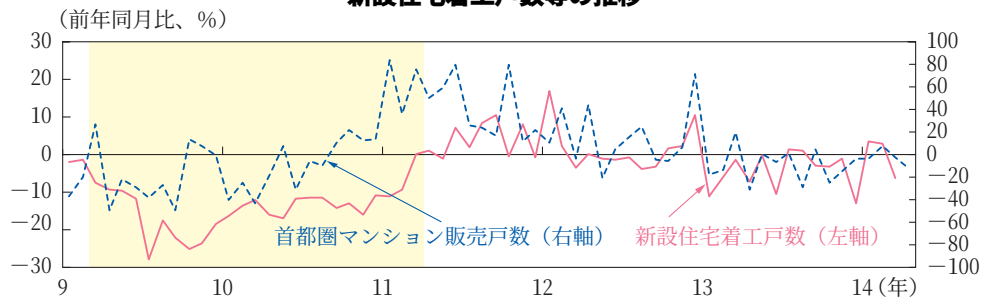


（注）シャドーは景気後退期を表す。（出所）内閣府5月13日発表、経済産業省5月17日発表

住 宅

○新設住宅着工戸数…… 3月は前年同月比-6.2%
首都圏マンション販売戸数…… 4月は前年同月比-12.7%

新設住宅着工戸数等の推移

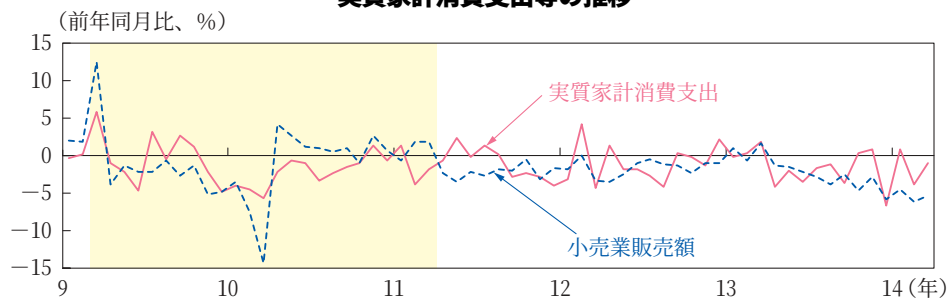


（注）シャドーは景気後退期を表す。（出所）国土交通省5月7日発表、株不動産経済研究所5月14日発表

消費

- 実質家計消費支出（全世帯）…… 3月は前年同月比-1.0%
小売業販売額…… 3月は前年同月比-5.4%

実質家計消費支出等の推移

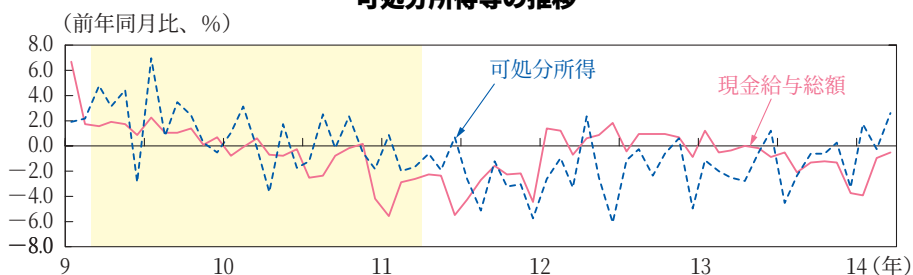


(注) シャドーは景気後退期を表す (出所) 総務省 5月8日発表、経済産業省 5月15日発表

所得

- 可処分所得（勤労者世帯）…… 3月は前年同月比+2.6%
現金給与総額（事業所規模5人以上、調査産業計）…… 3月は前年同月比-0.7%

可処分所得等の推移

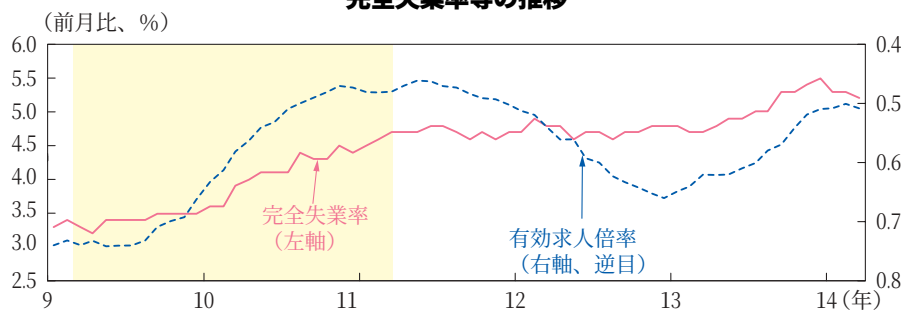


(注) シャドーは景気後退期を表す (出所) 総務省 5月8日発表、厚生労働省 5月16日発表

雇用

- 完全失業率（季節調整値）…… 3月は5.2%（前月比0.1ポイント改善）
有効求人倍率（季節調整値）…… 3月は0.51倍（前月比0.01ポイント改善）

完全失業率等の推移



(注) シャドーは景気後退期を表す (出所) 総務省 4月26日発表、厚生労働省 4月26日発表

貿易収支

- 貿易収支…………… 3月は1兆2,665億円の黒字で前年同月比+39.5%
- 輸出入数量指数…… 3月の輸出は前年同月比-3.1%、輸入は同-10.4%

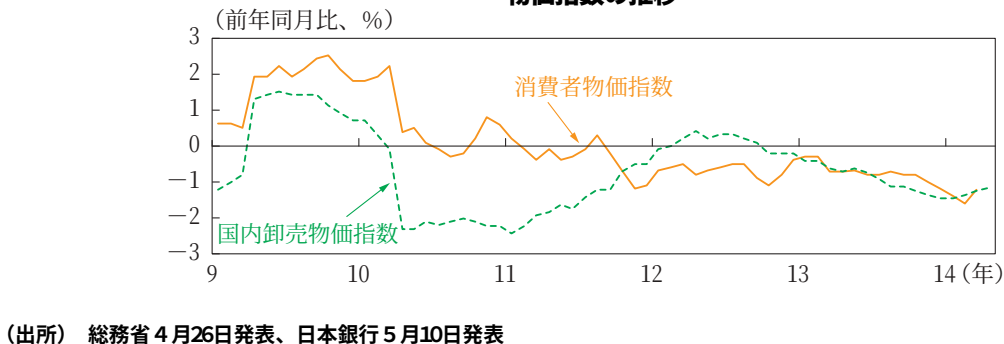
通関貿易収支・輸出入の推移



物 価

- 消費者物価指数…………… 3月は前年同月比-1.2%
- 国内卸売物価指数…… 4月は前年同月比-1.2%

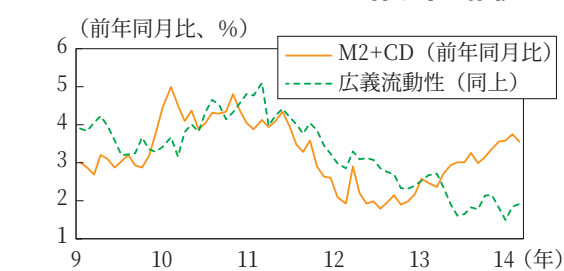
物価指数の推移



マネーサプライ

- マネーサプライ…………… 4月のM₂+CDは前年同月比+3.6%
- 民間銀行貸出…………… 4月は前年同月比-4.8%

マネーサプライの伸び率の推移



銀行貸出の伸び率の推移

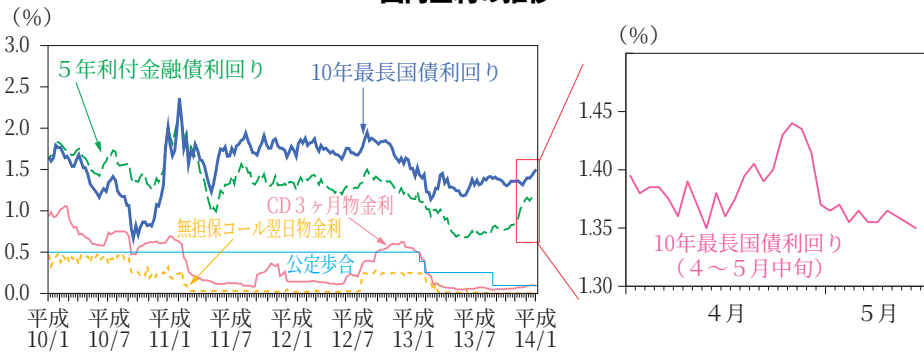


(出所) 日本銀行 5月10日発表

国内金利

- 無担保コール翌日物金利は実質ゼロ金利継続。
10年最長国債利回りは1.4%台まで上昇するも、その後低下し1.3%台に。

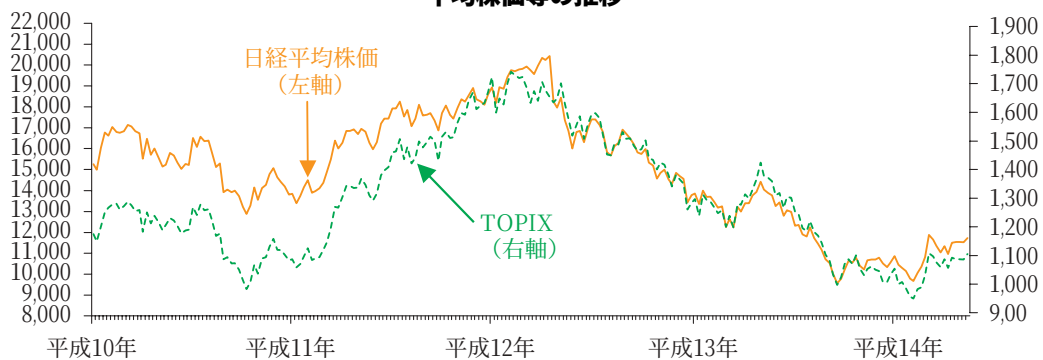
国内金利の推移



国内株式

- 日経平均株価は11000円台、TOPIXは1000ポイント台を概ね推移（終値ベース）。

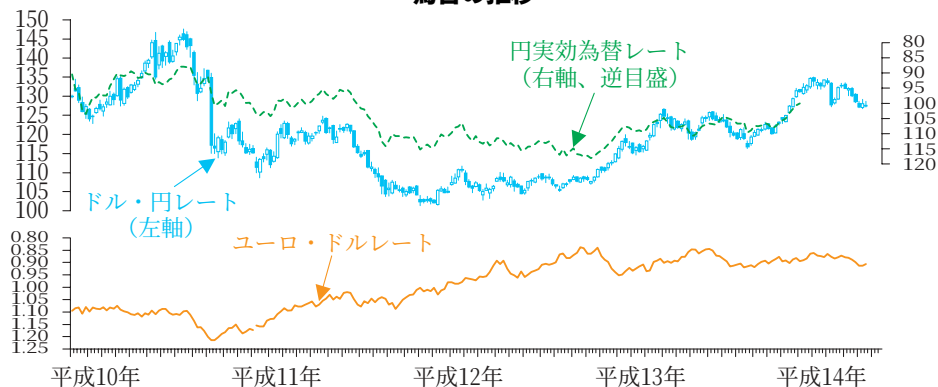
平均株価等の推移



為 替

- 対ドルは120円台に上昇、対ユーロは110円台後半を推移（終値ベース）。

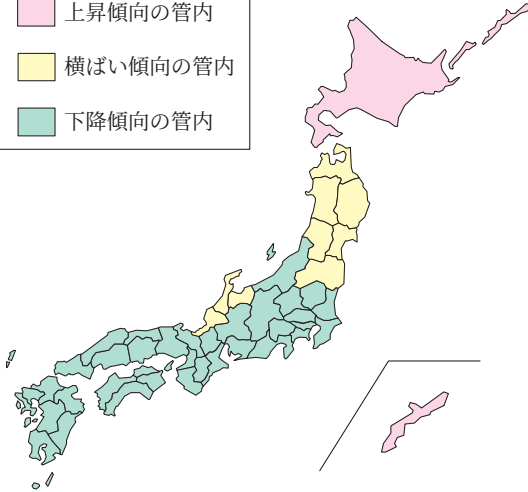
為替の推移



地域経済

総合的な指標の動き

- 上昇傾向の管内
- 横ばい傾向の管内
- 下降傾向の管内



《2月の動き》

- ・上昇傾向の管内：北海道、沖縄
- ・横ばい傾向の管内：東北、北陸
- ・下降傾向の管内：関東、東京、信越、東海、近畿、中国、四国、九州

※ 以下の指標を用いて郵政局管内別地域経済総合指標（CI）を作成し、後方3か月移動平均後の前月比増減をもとに傾向を判断する。

一致指標…鉱工業生産（季節調整値）、有効求人倍率（季節調整値）、大型小売店販売額（店舗調整済）、入域観光客数（沖縄のみ）

先行指標…新設住宅着工戸数、建築着工床面積（商工業・サービス用）、新車販売台数（乗用車）

遅行指標…実質家計消費支出

※ 景気判断には14年5月8日現在発表の指標を用いており、今後新しい指標の公表や改定により判断を変更する場合がある。

（○：上昇、－：横ばい、×：下降）

	13年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	14年1月	2月
北海道	－	×	×	×	×	×	－	－	－	×	－	○	○
東北	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	－
関東	－	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
東京	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
信越	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
北陸	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	－
東海	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
近畿	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
中国	－	×	×	×	－	－	－	×	×	×	×	×	×
四国	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
九州	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
沖縄	×	×	×	×	×	－	○	×	×	×	×	○	○
全国	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

主要経済指標の動き

	北海道	東北	関東	東京	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全国
鉱工業生産指数（季節調整値、前月比）①	-1.7	1.6	-1.2	1.1	0.1	1.6	1.7	-1.7	-2.6	-2.8	0.7	4.3	1.2
有効求人倍率（季節調整値、前月差）②	-0.03	0.01	0.00	0.00	0.00	-0.02	0.01	0.00	0.00	0.01	-0.02	0.01	-0.01
大型小売店販売額（店舗調整済、前年比）③	-4.0	-5.8	-5.8	-4.6	-6.1	-6.2	-6.9	-3.4	-3.7	-3.2	-1.3	-1.4	-4.7
新設住宅着工戸数（前年比）④	-4.2	-3.8	-7.5	12.5	6.8	5.8	-3.7	29.4	-1.8	-1.2	-9.0	-0.8	2.8
建築着工床面積（商工業・サービス用、前年比）④	-37.1	-10.5	-44.8	-11.8	23.5	-18.9	-8.1	23.5	-53.1	6.2	-11.6	-55.5	-19.4
新車販売台数（乗用車、前年比）⑤	2.7	0.8	-0.9	1.8	3.3	0.2	2.5	-2.4	0.5	-2.2	0.0	27.9	0.3
実質家計消費支出（前年比）⑥	-12.7	2.3	2.8	-10.2	6.1	3.0	3.5	-2.0	-11.8	-2.5	2.6	7.4	-2.8
CI（平成3年=100、後方3か月移動平均）	83.5	66.3	65.3	64.7	53.8	57.0	59.5	68.7	65.5	72.1	70.7	88.8	64.5
CI（平成3年=100、後方3か月移動平均、前月比）	0.4	0.0	-1.1	-2.3	-1.3	0.0	-0.2	-0.9	-1.1	-1.0	-1.3	4.6	-0.2

（資料）①：経済産業省、各都道府県 ②：厚生労働省 ③：経済産業省 ④：国土交通省 ⑤：日本自動車販売協会連合会 ⑥：総務省
 なお、管内ごとのデータについては、各都道府県別データをもとに郵政研究所にて集計

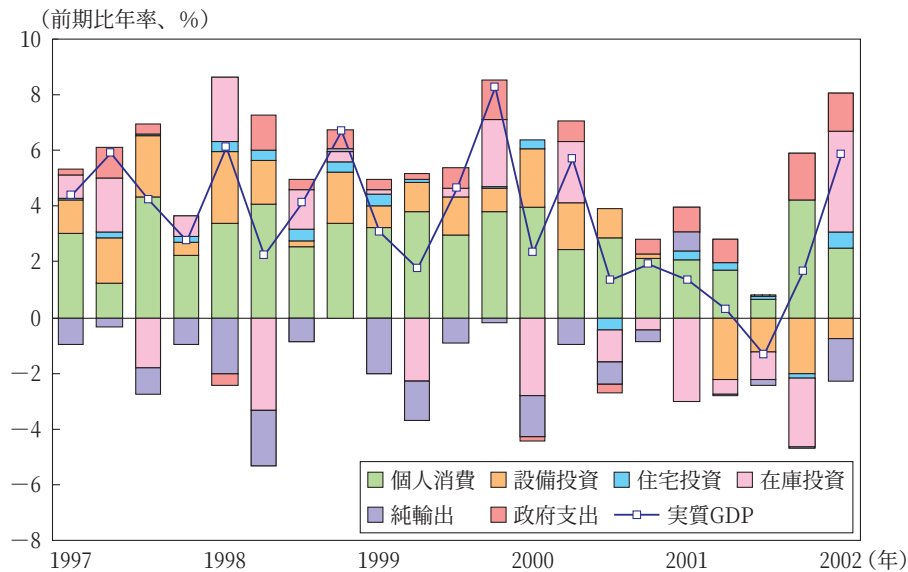


米国経済・金融市場

1－3月期実質GDP

- 1－3月期実質GDP（季節調整値）は前期比年率5.8%と2年3ヶ月ぶりの高成長。
（後掲トピックス「米国GDP統計速報値（2002年1－3月期）」参照）

実質GDP需要項目別寄与度

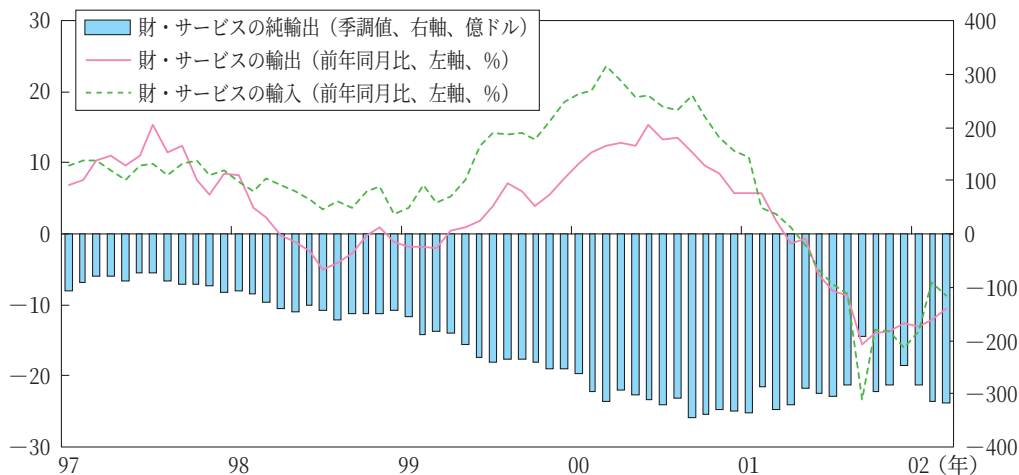


（出所） 米国商務省 4月26日発表

貿易収支

- 貿易収支（季節調整値）……3月は316.3億ドルの赤字。輸出は前月比+0.6%、輸入は同+0.3%。

財・サービスの純輸出等の推移

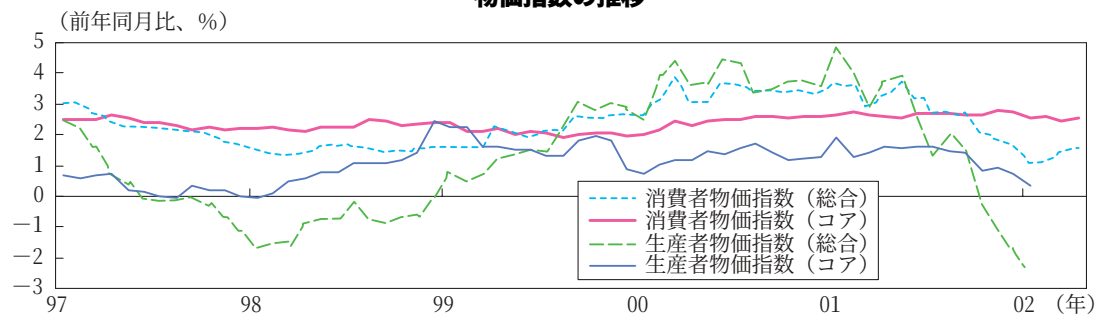


（出所） 米国商務省 5月17日発表

物 価

- 消費者物価指数（季節調整値）…… 4月は前月比+0.5%、コアは同+0.3%
 卸売物価指数（季節調整値）…… 4月は前月比-0.2%、コアは同+0.1%

物価指数の推移

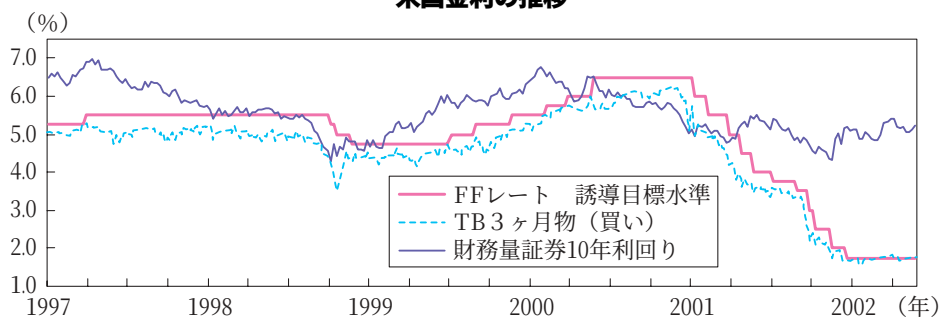


(出所) 米国労働省 5月15日、5月10日発表

米 国 金 利

- FFレート誘導目標水準は1.75%。
 10年国債利回りは、5%台前半を推移。

米国金利の推移



米 国 株 式

- NYダウは一時10000ドルを割込む水準に（終値ベース）。
 NASDAQも一時1600ポイントを割込む水準に（終値ベース）。

NYダウ等の推移

